

2025年3月期 決算補足説明資料

株式会社 **日本トリム**
証券コード：6788(東証プライム)

2025年5月13日

過去最高

売上高

22,463百万円

(前期比 10.0%増)

過去最高

経常利益

3,535百万円

(前期比 9.5%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益

2,241百万円

(前期比 4.2%増)

売上高、営業利益、経常利益で年間過去最高を更新

整水器販売事業

- ①直接販売部門は売上高8,056百万円、前期比4.4%増。
職域販売ではスポーツ・美容分野に注力し、セミナー回数が増加。
人員増・販売力強化への取り組みも進む。
- ②間接販売部門は売上高1,020百万円、前期比21.5%減。
前期、各OEM先の値上げ前の駆け込みによる売上増の影響。
- ③浄水カートリッジは売上高5,602百万円、前期比4.8%増。
顧客フォロー強化により高い購買率を維持。
安定した収益基盤を確保。

ボトルドウォーター事業

前期から継続している広告・マーケティング強化施策が奏功し、
売上高3,704百万円、前期比63.4%増と大幅躍進。

電解水透析事業

当期3施設への導入で売上高108百万円、前期比79.2%増。
現在34施設、1,030床に導入。

再生医療関連事業

さい帯血・さい帯保管のステムセル研究所が過去最高売上を更新。
新プラン導入による成約率向上と単価上昇効果が寄与。

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2024年3月期 実績		2025年3月期 実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	20,414	100.0%	22,463	100.0%	+ 2,048	+ 10.0%
売上原価	6,194	30.3%	7,027	31.3%	+ 832	+ 13.4%
売上総利益	14,220	69.7%	15,436	68.7%	+ 1,216	+ 8.6%
販売費及び一般管理費	11,139	54.6%	12,150	54.1%	+ 1,011	+ 9.1%
営業利益	3,080	15.1%	3,285	14.6%	+ 205	+ 6.7%
経常利益	3,227	15.8%	3,535	15.7%	+ 308	+ 9.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,150	10.5%	2,241	10.0%	+ 91	+ 4.2%
一株当たり当期純利益(円)	280.51	—	292.41	—	+ 11.90	+ 4.2%

売上利益率の低下要因

①事業構成比率の変化

ボトルドウォーター事業の拡大により利益率が低下

②原価の上昇

特別損益項目

①投資有価証券売却益 149百万円(第1Q)

②関係会社株式評価損 214百万円(第4Q)

2025年3月期 セグメント別売上高

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2024年3月期 実績		2025年3月期 実績		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部（職域販売）	4,543	22.3%	4,897	21.8%	+ 353	+ 7.8%
	HS事業部（取付・紹介販売）	1,518	7.4%	1,419	6.3%	△98	△6.5%
	SS事業部（店頭催事販売）	522	2.6%	549	2.4%	+ 26	+ 5.2%
	メンテナンス部門	319	1.6%	332	1.5%	+ 13	+ 4.2%
	リプレイス部門	348	1.7%	436	1.9%	+ 88	+ 25.4%
	WEB販売	467	2.3%	421	1.9%	△46	△9.9%
	MS事業部（卸・OEM）	1,300	6.4%	1,020	4.5%	△280	△21.5%
	整水器合計	9,020	44.2%	9,077	40.4%	+ 57	+ 0.6%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	5,348	26.2%	5,602	24.9%	+ 254	+ 4.8%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技有限公司	186	0.9%	147	0.7%	△38	△20.8%
	PT. SUPER WAHANA TEHNO	2,267	11.1%	3,704	16.5%	+ 1,436	+ 63.4%
	(その他)	955	4.7%	1,033	4.6%	+ 78	+ 8.2%
	小計	17,777	87.1%	19,565	87.1%	+ 1,787	+ 10.1%
医療関連	再生医療関連事業	2,576	12.6%	2,789	12.4%	+ 213	+ 8.3%
	電解水透析事業	60	0.3%	108	0.5%	+ 47	+ 79.2%
	小計	2,636	12.9%	2,898	12.9%	+ 261	+ 9.9%
連結合計		20,414	100.0%	22,463	100.0%	+ 2,048	+ 10.0%

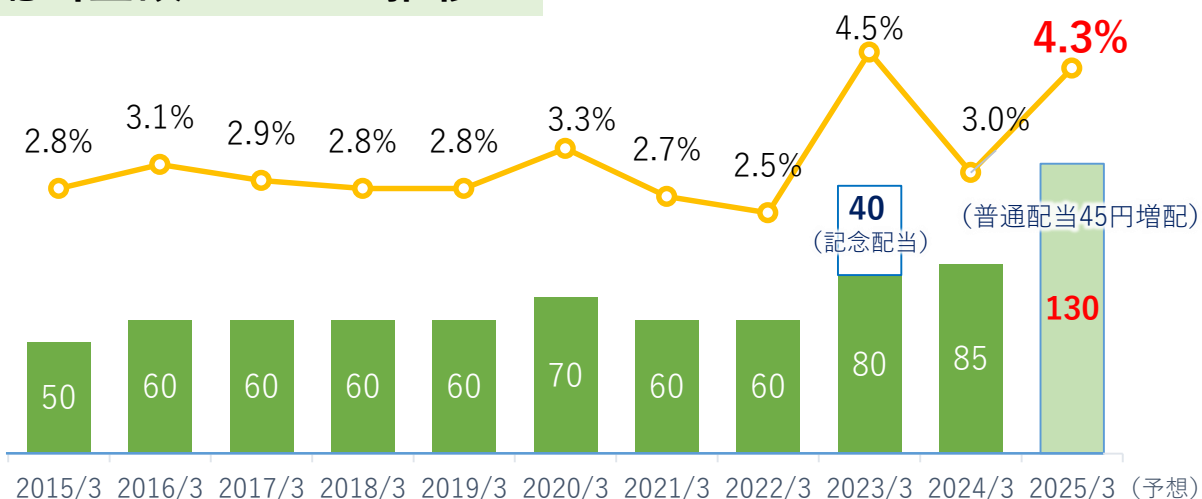
具体的数値目標

1 資本効率性の向上 目標指標：ROE 10%以上

2 株主還元の強化 基準：DOE 3% **DOE 4%**

※ ROE（自己資本利益率） ※ DOE（株主資本配当率）= ROE × 配当性向

配当金額・DOEの推移



2025年3月期
期末配当予想 **130円** **45円増配**

DOE **4.3%** 配当性向 **44.5%**

株主優待制度

※ 2024年6月取締役会により拡充を決定

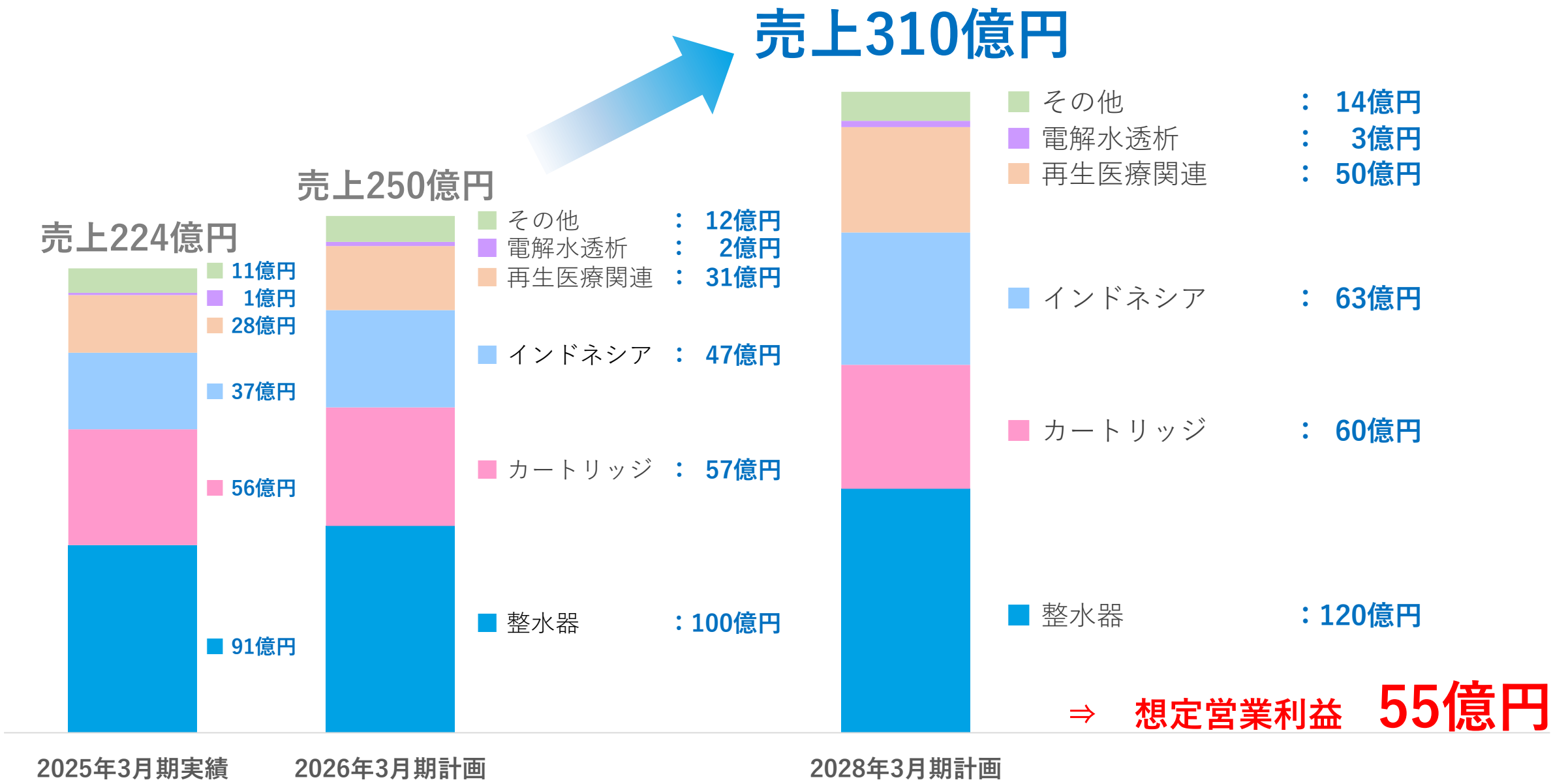
電解水素水整水器 **40%オフ**
浄水カートリッジ **30%オフ**

ROEの推移

2024年3月期
(実績)
9.9%

2025年3月期
(実績)
9.7%

中期経営計画 業績目標 (2026年3月期～2028年3月期)



過去最高

売上高

25,000百万円

(前期比 11.3%増)

過去最高

経常利益

3,700百万円

(前期比 4.7%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益

2,300百万円

(前期比 2.6%増)

中期経営計画の初年度 売上高、営業利益、経常利益の年間過去最高更新を目指す

整水器販売事業

- ①直接販売部門は売上高8,800百万円、前期比9.2%増。
営業人員採用強化。DS 121名⇒135名、HS40名⇒50名。
- ②間接販売部門は売上高1,200百万円、前期比17.6%増。
既存OEM代理店の活性化。
新規海外案件（インド、タイ、マレーシア）の具体化。
- ③浄水カートリッジは売上高5,740百万円、前期比2.5%増。

ボトルドウォーター事業

売上高4,700百万円、前期比26.9%増を目標。
シェア拡大に向け、広告・マーケティング施策を一層強化。
2025年度は先行投資の費用増による減益を計画。

電解水透析事業

当期6施設への導入見込みで売上高200百万円、前期比84.3%増。

再生医療関連事業

ステムセル研究所は過去最高収益を計画。
シンガポール子会社の事業本格化に向けた取り組みに注力。

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2025年3月期 実績		2026年3月期 計画		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	22,463	100.0%	25,000	100.0%	+ 2,536	+ 11.3%
売上原価	7,027	31.3%	8,200	32.8%	+ 1,172	+ 16.7%
売上総利益	15,436	68.7%	16,800	67.2%	+ 1,363	+ 8.8%
販売費及び一般管理費	12,150	54.1%	13,260	53.0%	+ 1,109	+ 9.1%
営業利益	3,285	14.6%	3,540	14.2%	+ 254	+ 7.7%
経常利益	3,535	15.7%	3,700	14.8%	+ 164	+ 4.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,241	10.0%	2,300	9.2%	+ 58	+ 2.6%
一株当たり当期純利益(円)	292.41	—	304.74	—	+ 12.32	+ 4.2%

売上総利益率

事業構成比率の変化による売上総利益率の低下を想定

販売費及び一般管理費

- ①人件費及び採用コストの増加
- ②広告・マーケティング強化

事業拡大への先行投資
(整水器事業、ボトルウォーター事業)

一株当たり当期純利益

自己株式取得を想定して算出

取得株式数：250,000株（上限）

取得金額　：1,200百万円（上限）

2026年3月期 セグメント別売上高予想

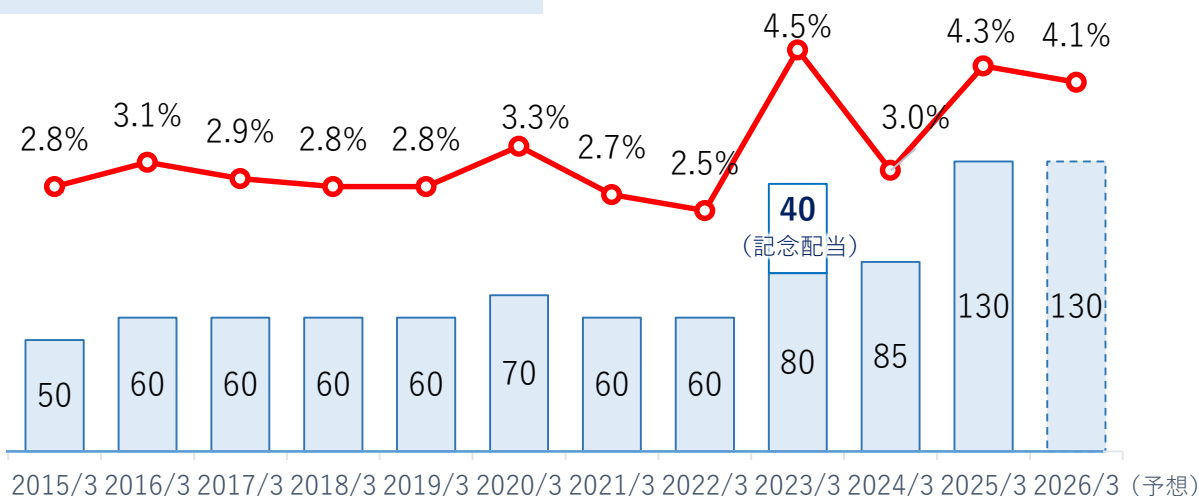
単位：百万円 (百万円未満切捨)		2025年3月期 実績		2026年3月期 計画		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部（職域販売）	4,897	21.8%	5,411	21.6%	+ 513	+ 10.5%
	HS事業部（取付・紹介販売）	1,419	6.3%	1,534	6.1%	+ 114	+ 8.0%
	SS事業部（店頭催事販売）	549	2.4%	581	2.3%	+ 31	+ 5.8%
	メンテナンス部門	332	1.5%	343	1.4%	+ 10	+ 3.2%
	リプレイス部門	436	1.9%	456	1.8%	+ 19	+ 4.5%
	WEB販売	421	1.9%	475	1.9%	+ 53	+ 12.8%
	MS事業部（卸・OEM）	1,020	4.5%	1,200	4.8%	+ 179	+ 17.6%
	整水器合計	9,077	40.4%	10,000	40.0%	+ 922	+ 10.2%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	5,602	24.9%	5,740	23.0%	+ 137	+ 2.5%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技有限公司	147	0.7%	150	0.6%	+ 2	+ 1.7%
	PT. SUPER WAHANA TEHNO	3,704	16.5%	4,700	18.8%	+ 995	+ 26.9%
	(その他)	1,033	4.6%	1,110	4.4%	+ 76	+ 7.4%
	小計	19,565	87.1%	21,700	86.8%	+ 2,134	+ 10.9%
医療関連	再生医療関連事業	2,789	12.4%	3,100	12.4%	+ 310	+ 11.1%
	電解水透析事業	108	0.5%	200	0.8%	+ 91	+ 84.3%
	小計	2,898	12.9%	3,300	13.2%	+ 401	+ 13.9%
連結合計		22,463	100.0%	25,000	100.0%	+ 2,536	+ 11.3%

2025年5月13日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議

自己株式取得の概要

- 1 取得し得る株式の総数 **250,000株**
- 2 株式の取得価額の総額 **1,200百万円**
- 3 取得期間 **2025年5月14日～2025年12月31日**

配当金額・DOEの推移



2026年3月期
期末配当予想

130円

DOE **4.1%** 配当性向 **42.7%**

総還元性向 **97.6%** ※

※ 総還元性向：自己株式取得を総額1,200百万円として算出

ROEの推移

2025年3月期
(実績)
9.7%

2026年3月期
(予想)
9.6%

資本政策の基本方針

「資本効率性」「株主還元」「財務健全性」をバランスよく実現し、株主価値の持続的向上を目指す。

現状認識と今後の対応

- 1 資本コスト 概ね7.5%程度と認識 ▶ 2025年3月期のROEは9.7% ▶ 2026年3月期 9.6%予想
- 2 P B R 2025年3月期末 1.23倍

- ①2025年3月期のROEは9.7%、過去3年の実績平均は9.2%と、安定して資本コストを上回る水準。
- ②PBRは1倍を超える水準であるも、現状株価は割安であると認識。
- ③更なる企業価値向上に向け、新たに策定した中期目標の達成と、M&Aによる新規事業への投資や、市場評価の改善に向けたIR活動の強化、更なる株主還元策の実施に取り組む。

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。